

2007 年度

科目名 養護原理 I	対象学科・学年 教育教福 2 回生	担当者 農野 寛治
授業テーマ 保育所以外の児童福祉施設における子どもたちへの養護に関して、体系的な理解を持つ。		
授業の概要と目標 児童養護施設等を中心に、施設に入所して生活する子どもたちの社会的な保護と養育の仕組みを骨子に、そこで展開されるさまざまな支援のあり方を考えることを目標とする。また、近年社会問題として顕在化している「児童虐待」への対応や、「施設内虐待」の問題についても言及する。施設で保護される子どもたちにかかわる専門職が持つべき価値や知識、そして方法について体系的に理解するための授業を行う。		
評価方法 筆記試験と出席等によって総合的に評価する。		
テキスト 『子どもの社会的養護 出会いと希望のかけはし』	著者 望月 彰 編	出版社 建帛社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ① 児童養護の概念（1）家庭や社会の役割 ② 児童養護の概念（2）社会的養護を必要とする子どもたち ③ 児童養護の概念（3）児童養護の歴史 ④ 児童養護の概念（4）児童養護の体系（家庭、施設、里親） ⑤ 施設における児童養護（1）施設養護の特質 ⑥ 施設における児童養護（2）施設養護の基本原則（個別化、親子関係の尊重と調整、集団の活用） ⑦ 施設養護の実践（1）日常生活及び自立に向けての援助 ⑧ 施設養護の実践（2）治療的・支援的援助（心の傷を癒す、心を育む、障がいを支えるための援助） ⑨ 施設養護の実践（3）親子関係、学校、地域などとの関係調整 ⑩ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（1）援助（養護）の理念 ⑪ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（2）児童福祉施設の運営・管理 ⑫ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（3）児童福祉施設援助者としての資質 ⑬ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（4）個別援助技術や集団援助技術などの専門的技術 ⑭ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（5）スーパービジョンとチームワーク ⑮ 児童福祉施設の運営・管理と援助者（6）倫理の確立・今後の課題		